

# 平成 23 年度学校評議員に関する報告について

- 1 学校評議員に対して意見を求めた日時及び場所  
ア 1回目 平成 24 年 2 月 2 日（木）13：30～応接室
- 2 意見を求めた事項  
1回目
  - ・学校経営計画 ・平成 23 年度の取り組み方針 ・東日本大震災について
  - ・生徒動向 ・出席状況 ・成績概況 ・生徒指導 ・進路指導 ・学習指導
- 3 学校評議員の意見  
1回目
  - ・市内の企業は頑張っているのので、就職内定 100%目指して頑張ってもらいたい。（市内全体で 85%の内定率）
  - ・心のケアについて引き続き支援出来るようにしてほしい。
  - ・学校で発行物を中学生の進路にもっと活かせるようにしてほしい。
  - ・震災後、生徒を見る機会が減った。通学手段や生活が変化している。
  - ・入学前の中学校との情報交換は非常に有意義である。
  - ・生徒指導や学校不適合者に対して心配している。（含む震災の影響）
  - ・放射線量結果は安心できる。
  - ・インターンシップやチャレンジショップは実施してほしい。
  - ・数値目標を揚げるのはよいことである。
  - ・大学進学を増やしてほしい。
  - ・課題研究発表会は素晴らしい内容であった。
- 4 開催結果及び学校運営に反映した事項、及び公表状況（今後の予定も含む）
  - (1) 反映した事項
    - ・生徒の心のケアに継続して取り組む。
    - ・学校だより、PTA会報等の中学校への配布
    - ・入学前の中学校との情報交換
  - (2) 公表方法及び公表内容
    - ・ホームページに掲載
- 5 その他参考となる事項
  - ・震災の関係で今年度実施できなかった行事等を地域の復興の様子を見ながら実施